



天井画襖絵師

斎灯サトル展

越前和紙から世紀を超えて遺せるアート

作者によるライブペイントも開催予定



2022 7/6(水) - 9/26(月)

9:30 - 17:00(入館時間 16:30まで) 火曜休

入館料：大人 200 円 (特別展開催時は 300 円)

卯立の工芸館との共通入館料 高校生以下無料

越前和紙の里 紙の文化博物館

天井画襖絵師 齋灯サトル

1977年生まれ。静岡県在住。

10代の頃よりベストセラー作家(故)小林正観氏のイラストや挿絵を担当する。

現在、神社仏閣の「大天井画」の個人制作枚数は日本一。東海地区最大64畳の龍と鳳凰の大天井画や、各地の神社仏閣の襖絵なども制作。

全国的な講演活動も行っており地域の教育機関や企業から以来を受ける。

イベントでは畳数枚分の紙に絵を描くパフォーマンスを披露。

絵を描きながら独自の観相学によりその人と対話する「個人セッション」は通算2万人以上。

静岡市世界遺産「三保地区」に、観覧できるアトリエを今年オープン。



展示スケジュール

7/6(水) から
8/1(月) まで

既存の作品展示

7/30(土)
13:00~

作者によるライブ
ペイント開催(見学無料)

8/3(水) から

越前和紙を使用
した新作展示



齋灯サトル氏がこれまでに手掛けた作品と、今回特別に越前和紙を使用した作品を展示させていただきます。『越前和紙から世紀を超えて遺せるアート』をぜひご覧ください。

交通のご案内

米原I.C~武生I.C (北陸自動車道1時間)
JR大 阪~武生 (特急2時間)
JR名古屋~武生 (特急2時間)
JR金 沢~武生 (特急1時間)

花篋公園
和紙の里通り
パピラス館
卯立の工芸館
紙の文化博物館

同太神社
大瀧神社

●北陸道武生I.Cより約10分
●JR武生駅からタクシーで約20分 ●福鉄バス南越線「和紙の里」下車約30分

同時開催 / メガネのおじいちゃんが作ったフェイクフード展

越前和紙の里
紙の文化博物館

越前市新在家町11-12
Tel:0778-42-0016

9:30 ~ 17:00 火曜日休館
入館は16:30まで
大人 200円 特別展開催時は 300円
※卯立の工芸館との共通入館
※高校生以下無料

越前和紙の里
ホームページ



■ 新型コロナウイルス感染対策について(お願い)
ご入場時、必ずマスクをご着用ください。
体調不良(発熱等)の方はご来館をご遠慮ください。
混雑時にはご入場を制限する場合があります。



ご協力をお願い致します。